

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 道路環境課
 担当名: 防災、補修、事故
 内線: 5098

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B5	社会資本整備総合交付金(維持)事業費		一般会計	土木費	道路橋りょう費	道路維持費	社会資本整備総合交付金(維持)事業費	
事業期間	昭和46年度～	根拠法令	道路法		宣言項目	03	大地震など危機への備えの強化	
					分野施策	020517	地震に備えたまちづくり	
1 事業の概要			5 事業説明					
道路交通による騒音の低減、老朽化するトンネル設備の更新などの適切な道路の維持工事を実施する。 (1) 災害防除事業 70,000千円 (2) 電線地中化事業 120,000千円 (3) 構造物修繕事業 108,408千円			(1) 事業内容 ア 災害防除事業: 台風や豪雨等により、冠水、法面崩落等の災害発生の危険性がある箇所について、対策工事を実施する。 イ 電線地中化事業: 電柱倒壊による道路閉塞を未然に防止するため、電線類の地中化を実施する。 ウ 構造物修繕事業: 構造物倒壊の倒壊による道路閉塞を防止するため、構造物の計画的な修繕を実施する。 (2) 事業計画 ア 災害防除事業: 主要地方道熊谷小川秩父線ほか6箇所 イ 電線地中化: 主要地方道川越所沢線(所沢市)ほか6箇所 ウ 構造物修繕事業: 県内全域 (3) 事業効果 側溝整備等の冠水対策や法面対策を実施し、道路災害を未然に防止することにより、地域生活の安心安全に大いに寄与する。 電線類の地中化により、災害発生時の道路閉塞に対するリスクの低減に寄与する。 構造物を適切に修繕することで、災害発生時の道路閉塞に対するリスクの低減に寄与する。					
2 事業主体及び負担区分			(4) 過去の実績					
○社会資本整備総合交付金 国1/2・県1/2			平成26年度: 685,000千円 平成27年度: 868,000千円 平成28年度: 943,900千円 平成29年度: 959,960千円 平成30年度: 678,346千円					
3 地方財政措置の状況								
補正予算債 充当率 100% 交付税措置 50%								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×2人=19,000千円								
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の予算額
決定額	298,408	国庫支出金	149,204	県債	149,000		204	1,156,754
現計額	858,346	445,923	159,000				253,423	